

# 語って、かだつて(参加して) みんなが街を盛り上げる



イカす大畑カタル団の皆さん

**は**じまりは、2011年。東京からUターンしてきた際、地域の人口も減り、商店街はシャッターが閉まり、街全体に元気がないと感じました。東京の広告業界で働いていた経験を生かし、若い世代にも地元の魅力を感じてもらえる仕掛けづくりができたなら…。

そんな思いから、「大畑を元気にしたい」と、その翌年、同級生有志らと「イカす大畑カタル団」を結成しました。

私たちが運営しているコミュニティカフェ「葉研温泉カフェekadar(カダール)」は、葉研温泉郷にあった空き店舗を改装したものです。そこはかつて、おでんを店内で食べられるような酒店で、地域の交流の場でした。メンバーから「ここでカフェやりたくない？」という声が上がリ、交流の拠点としての



コミュニティカフェ「葉研温泉カフェekadar」

カフェがスタート。葉研温泉から引いた足湯や作品の展示販売ができるスペースも設けています。最近では、地元の人達がコーヒーを飲み立ち寄りしたり、そこに観光客も参加して一緒に大畑の話で盛り上がりたりして、飲食スペースにとどまらない場所になっているかなと思っています。

## 人間本来の暮らしができる「生(き)の暮らし」がある場所

**薬** 研温泉は、来年、開湯400周年。そのイベントとして、一昨年から、「ミナカダ祭」を開催しています。カフェのとなりの自然空間を利用し、地域の伝統芸能、アート、音楽が融合した内容です。特に昨年は、祭り要素を増やそうと「大畑八幡宮例大祭山車」を運行しているすべての町会に呼びかけました。みんな「大畑のためなら」と協力してくれて、ステージのまわりには、各町会の魂のシンボル「山車の見送り幕」が勢揃いしました。

子どもたちも参加しての伝統芸能、会場に響き渡る音楽や祭囃子、舞台のライトアップ。「こんな祭りどこにもないですよ」と来場者に言われた時、



これが大畑の懐の深さであり、魅力なんだとあらためて実感しました。住民がほぼ全員参加してくれた地区もあって、来場者は前年と比べ2倍に増え、カタル団の祭りだったものが、街全体の祭りへと変わりはじめたと感じました。

イベントの時、「薬研、最高！」と叫んでくれた市民の女性は、今やスタンプとして活躍。主婦の目線を生かした誘客の仕掛けを提案してくれます。さまざまな立場や業種の人に関わることで「化学反応を起こし、活動の幅がどんどん広がっています。青森には縄文もあつたように、人間本来の生活ができる場所だと思っています。そして大畑も、薪割りをしたり釣りをしたり、ここの「生(き)の暮らし」を楽しんでいる人がたくさんいます。そんな大畑の元気、そして誇りを取り戻したい、そう思っています。

同じ地域に暮らす人達に、地元の魅力をもつと感じて欲しいと思う気持ちから始まった「場づくり」の活動は、様々な人との関わりの中から地域の新しい関係性を育み、この地域の「住んでよし」の価値を高めています。



【インタビュー】  
イカす大畑カタル団 代表  
なが おか しげん じょう  
**長岡 俊成**さん

国境を越えて人・物・サービスの移動が活発化するグローバル化の波は、本県にも押し寄せています。この流れの中で、私たちの「生業」と「生活」の価値をしっかりと守り、さらに発展させていくためには、日々の生活に根ざした地域の視点と、グローバルの視点を併せ持つことが重要です。

今回ご紹介した皆さんは、それぞれが地域の強みや課題をしっかりと把握した上で、さまざまな人とながりにながら、「買ってよし」「訪れてよし」「住んでよし」に代表される「青森ブランド」の価値を高める取組を進めていました。いずれも、元々あった価値を見直し、これまでと違った視点での工夫を加えて、新たな価値を引き出しています。こうして生み出された価値が、青森ブランドを形づくるのです。

県では、世界が認める青森ブランドの確立に向けて、県民の皆さんと一丸となって青森県の新しい価値を築いていくため、秋頃に「青森ブランド」についてのフォーラムを開催します。

県民の皆さんと一緒に、あらためて本県が有する資源の価値を見直すとともに、それを国内外に向けてどのように伝え、評価を勝ち取っていくかを考える機会とする予定です。詳細が決まりましたら、県の広報媒体やホームページなどでお知らせします。

企画調整課 ☎017-734-9129

## 6月の「2030年のめざす姿 世界が認める青森ブランド」関連番組 放送予定

放送局	番組名	放送時間
青森放送	大好き、青森県。	6月15日(日) 17:00~17:15 「県民だより あおもり」と連動して青森ブランドを紹介
青森テレビ	みんなの県庁!	6月7日(土) 18:55~19:00
	こんにちは、県庁です。県職員が生解説	6月2日(月)「おしゃべりハウス」(10:00~10:55)内で放送
青森朝日放送	メッセージ 3回シリーズでお届け	6月7日(土) 6月14日(土) 6月21日(土) } 9:30~9:35